

セキュアファイル転送/共有サービス「クリプト便」

10年間連続で情報セキュリティ格付け最高位「AAAis」を維持

～NRIセキュアテクノロジーズが提供する安心・安全のセキュリティ重視サービス～

クリプト便の運用業務に対して、一般社団法人日本セキュリティ格付機構（略称：JaSRO、本社：東京都中央区）は、10年間連続で情報セキュリティ格付け最高位の「AAAis」(*1)を付与しました。

NRIセキュアテクノロジーズ株式会社は、2001年にWebブラウザから安全に電子ファイルを送受信できるセキュアファイル転送/共有サービス「クリプト便」のサービスを開始。2011年9月にクラウド（ASP/SaaS）サービスとして初めて国内最高の「AAAis」を付与しました。今般の格付更新において、マネジメントの成熟度及びセキュリティ対策の強度が極めて高い水準で講じられており、新たな脅威にも迅速かつ適切に対処できるケイパビリティを有することにより、10年間連続で情報セキュリティ格付け最高位の「AAAis」を付与しました。

<格付結果>

| | | | |
|---------|------------------------------------|--|--|
| 企業名 | NRIセキュアテクノロジーズ株式会社 | | |
| 格付の種類 | 情報セキュリティ格付 | | |
| 格付IDコード | 10000080206C2111 | | |
| 格付スコープ | クリプト便サービス運用業務 | | |
| 格付対象 | クリプト便サービス運用チーム | | |
| 想定リスク | 情報漏えい | | |
| 格付符号 | AAAis（トリプルA） *1 | | |
| 格付の方向性 | 安定的 | | |
| 有効期間 | 2021年9月28日から2022年9月27日まで（交付日から1年間） | | |



*1: AAAisは全17段階中最高位の格付。AAAisに求められるセキュリティ水準は「リスク耐性は極めて高く、多くの優れた要素がある」状態であり、次の2つの要件を満たす必要がある。

要件1「新たな脅威に迅速に対応し、常時、高水準の管理状態を維持、発展させている。」

要件2「常時、リスクをモニタリングし、即時に柔軟な対応ができる。」

●お問い合わせ先 **一般社団法人日本セキュリティ格付機構**
Japan Security Rating Organization（略称、JaSRO）

〒104-0061 東京都中央区銀座1-22-11

E-mail: info@jasro.org <http://www.jasro.org>

情報セキュリティ格付は、被格付組織等から入手した情報に依拠して形成した当機構の意見であり、その正確性、完全性、網羅性等は必ずしも保証されてはいません。格付事由書、格付レポート等は、原則として被格付組織または被格付組織の格付けを要請した者からの依頼に基づき有償で作成されたものであり、被開示者、閲覧者等には参考情報としてご提供されるものです。格付事由書および格付レポート等は、被格付組織の事業やサービス、被格付組織との取引や情報共有等を推奨するものではありません。当機構は、情報セキュリティ格付に関するクレーム、訴訟その他の紛争、被格付組織その他の第三者に関して生じうる一切の損害、損失、費用等について責任を負うものではありません。なお、情報セキュリティ格付に関する一切の著作権その他の知的財産権、営業秘密、ノウハウその他の権利・利益は当機構に留保され、当機構に専属的に帰属するものとします。

情報セキュリティのスペシャリスト集団として、2003年5月にはISO/IEC 27001 (ISMS) の認証を全社全部署にて一括取得している。2020年4月にはISO/IEC 27017 (ISMS クラウドセキュリティ)、ISO/IEC27018 (パブリッククラウドにおける個人情報の保護に特化した基準)、2021年4月にはPCI DSS (クレジットカード業界の国際的なセキュリティ基準) に準拠したことを示す認証をクリプト便サービスにて取得するなど、自社のセキュリティ確保が他社の模範となるよう弛まぬ努力を続けている。これらの活動によってセキュリティ対策が高い水準で維持されていることから、クレジットカード情報やマイナンバー等の機密度の高いデータのやり取りに利用されている。

マネジメント成熟度の観点からは、情報セキュリティアドバイザリ委員会を中心とする強固な組織体制が維持されており、体系的に整備された規程類も着実に更新されている。また、ワークフローを取り入れた実装・運用管理が引き続き確実に行われている。毎日「一問一答」によるテストをメールで配信し実施するなど、社内教育による意識向上も継続的に図られている。さらに、自社開発ツールを社内でも導入するとともに、他社のソリューションも柔軟に組み合わせながら、一元的な情報管理が可能となるよう効率化に取り組んでいる。

セキュリティ対策の強度の観点からは、上述のとおり自社の製品・サービスを活用しながら、本番機へアクセスする際の専用室の設置をはじめ、サーバへのアクセスチェック機能や脆弱性検査、ファイアーウォールの24時間監視、サイバー攻撃の脅威への対策、書庫へのアクセス権管理などの強化を継続的に図っている。クリプト便サービス運用業務では、自社内に蓄積されたセキュリティ管理技術をふんだんに織り込みサービスを提供している。また管理職によるレビューや複数名による作業実施の徹底などを通じて、正当な権限を有する悪意ある内部者に対する管理策も引き続き有効に機能している。

総じて、マネジメント成熟度の観点では新たな脅威に迅速に対応し、常時、高水準の管理状態を維持・発展させている。またセキュリティ対策強度の観点では、悪意ある内部者に対する管理策が講じられているとともに、常時リスクをモニタリングし、即時に柔軟な対応ができる体制が維持されている。

○格付結果

クリプト便の格付結果は弊社 HP (下記リンク) を参照ください。

ニュース一覧 : <http://jasro.org/index.html>

格付結果 : <http://jasro.org/client/index.html>

○NRI セキュアテクノロジーズ株式会社・セキュアファイル転送/共有サービス・クリプト便

クリプト便については同社 HP (下記リンク) を参照ください。

ニュース一覧 : <https://www.nri-secure.co.jp/news>

クリプト便 : <https://www.nri-secure.co.jp/service/solution/crypto>

<お問い合わせ先>
一般社団法人日本セキュリティ格付機構
企画部
E-mail : info@jasro.org

以上

●お問い合わせ先 **一般社団法人日本セキュリティ格付機構**

Japan Security Rating Organization (略称、JaSRO)

〒104-0061 東京都中央区銀座 1-22-11

E-mail:info@jasro.org <http://www.jasro.org>

情報セキュリティ格付は、被格付組織等から入手した情報に依拠して形成した当機構の意見であり、その正確性、完全性、網羅性等は必ずしも保証されていません。格付事由書、格付レポート等は、原則として被格付組織または被格付組織の格付けを要請した者からの依頼に基づき有償で作成されたものであり、被開示者、閲覧者等には参考情報としてご提供されるものです。格付事由書および格付レポート等は、被格付組織の事業やサービス、被格付組織との取引や情報共有等を推奨するものではありません。当機構は、情報セキュリティ格付に関するクレーム、訴訟その他の紛争、被格付組織その他の第三者に関して生じうる一切の損害、損失、費用等について責任を負うものではありません。なお、情報セキュリティ格付に関する一切の著作権その他の知的財産権、営業秘密、ノウハウその他の権利・利益は当機構に留保され、当機構に専属的に帰属するものとします。